

技術の名称

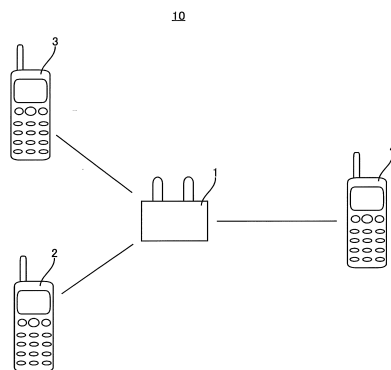
無線通信システム

適用分野

無線LAN、移動体通信

- 目的 無線通信ネットワークにおいて、端末の数が増えても通信特性を低下させることなくスループットを向上させる。
- 効果 本発明によれば、複数の無線装置はパケットの衝突を回避しながらSN比の正規化値を有するリンク値以上の品質を有するリンクを用いてパケットをアクセスポイントに送信しているため、無線装置の数が増えてもパケットの衝突を回避しながら高いリンク品質でパケットを送信でき、端末の数が増えても通信特性を低下させることなくスループットを向上させることができる。
- 技術概要 本発明無線通信システムは、アクセスポイント1と、そのアクセスポイント1と個々に+通信可能な複数の無線装置2、3、4から構成されており、無線装置2、3、4はアクセスポイント1からパケットを受信したときのSN比を正規化した値が、アクセスポイントの通信範囲内においてパケットの衝突を回避する確率が最も高くしかもリンク品質が基準の品質よりも良い無線装置2、3、4の個数が最大となるときのSN比の正規化値以上であり、バックオフ時間がアクセスポイントの通信範囲内に存在する無線装置2、3、4の中で最初に通過したとき、パケットをアクセスポイント1に送信する。

■ 特記事項、図など



■ 主たる提供特許

特許等の名称 無線通信システム

登録番号

出願番号 : 特願2009-128947

公開番号 :

出願日 : 平成21年5月28日

■ 実施実績

有、 ○無

■ 提供形態

○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2

TEL 0774-95-2521

E-mail ; patent@atr.jp